

3093 京都のかおり：若者に刺激されて

毎年のこと、全国高等学校駅伝競走大会、平成 28 年 12 月 25 日（日）女子：10 時 20 分出発、

男子 12 時 30 分出発（雨天決行）男子は第 67 回、女子は第 28 回。

北大路通りにある「アトリエ久楽」前を通過する。寒さにかかわらず、夜明け前から練習の足音が聞こえる。



まだ、12 月初旬だが、各地の若者が練習しているのに出会う。上記は明石だが鹿児島からも。

哲学の道はじめ、上坂のアトリエ前、そこかしこで早朝に出会う。長期合宿の学校。優勝は一校だが… 頑張れ！

木々の紅葉や落葉。若者の力強い足音には元気ももらえる。今日は出発点の西京極総合公園へ。

年末の風物詩は、若者の練習風景だけではない。今年 12 月は特に、京都だけでなく、いろいろな社会現象も観たい。

幸い、今年は頑張って蓄積ができたと自画自賛。某商売をしている人に「今年は？」

もう終わりました。去年より良くない。金儲けに走って、「商い」をしていない。潰れて続かない店も多い？

京都独特の言い方なのかもしれない。秘訣があるように思えてならない。足腰の神社へ。

